

目標達成計画

作成日: 令和 5年 2月 14日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1		運営推進会議の委員から出た意見や要望は、地域の理解と支援を得るための貴重なものである。出された意見や提案を明確にし、他の委員へも知らせる取組みが求められる。	運営推進会議にて得た意見や要望を全職員に伝わるように努める。	書面にて開催された運営推進会議については、各ユニット会議の際に頂いた意見や要望を職員へ伝達し、情報の共有を図ります。コロナの状況にて、運営推進会議が開催出来た際には、可能な限りリーダーや職員も参加し、積極的な意見の交換を行える場を目指します。	12ヶ月
2		食事は利用者の暮らしの中でも重要な位置にある。味付けやメニューについて事業所側から要望を述べる機会を作り、双方向で検討する機会づくりが求められる。	定期的に食事についての検討会を行います。	ほっとキッチンと定期的に食事についての意見交換会を実施します。また、環境を整えオンラインでの検討会なども計画し、実行します。	24ヶ月
3		入浴は、体の疲れを取るなど心身の癒しの時間であるとともに、清潔保持の為に大切な時間である。入浴の回数増も含め、利用者の清潔保持のための検討、取組みが待たれる。	利用者の身体の清潔の保持に努めます。	入浴日以外の方で布パンツ・リハビリパンツ着用の方に関しては、毎日交換を行います。オムツ着用の方に関しては、適時陰洗を行い、身体の清潔を保ちます。	12ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月